

## 第 16 回 国立環境研究所琵琶湖分室セミナー

### 「持続的漁業に向けた琵琶湖魚類の行動解析」

日時：2018 年 8 月 31 日（金）15：00-16：00

セミナー講師：光永 靖（近畿大学農学部 水産学科）

これまで琵琶湖の在来・外来魚類に超音波発信機やデータロガーを挿入して放流し、行動を追跡するテレメトリー調査を行ってきた。湖に設置した 34 台の自己記録式受信機，和船に搭載した 1 チャンネル受信機，モーターボートに搭載した 4 チャンネル受信機を用いて，行動をモニタリングした。ビワマスは北湖全域で表層から底層まで広く利用していること，ニゴロブナは産卵期に特定の水温度域を目指して南湖内を移動すること，オオクチバスは 2 月に大きく移動するため刺し網などの受動漁具での捕獲が有効であることなど，持続的な漁業に向けた行動解析結果を紹介する。



ビワマスのことを良く知る  
 獲る(とる) = 護る(まもる)

バイオ・テレ・メトリー  
 いきもの・離れたところから・測る

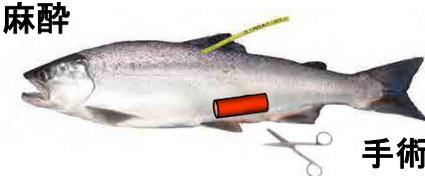
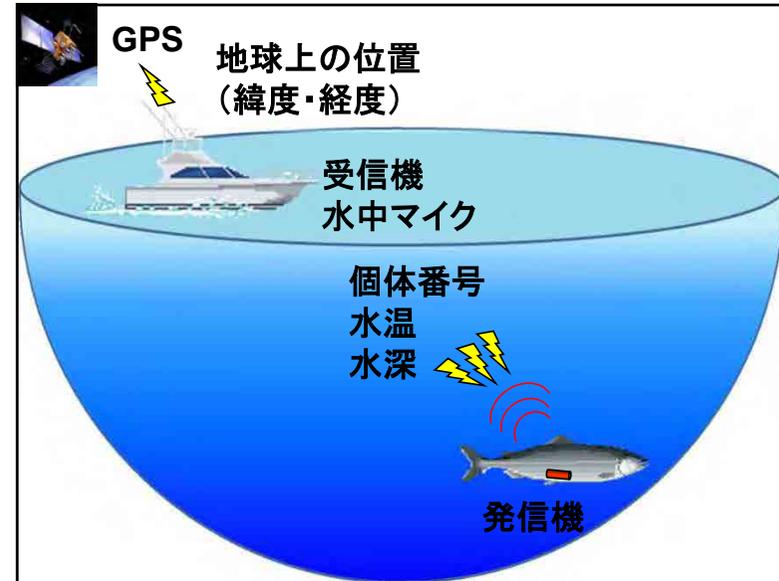
バイオ・ロギング  
 いきもの・記録する

発信機

記録計

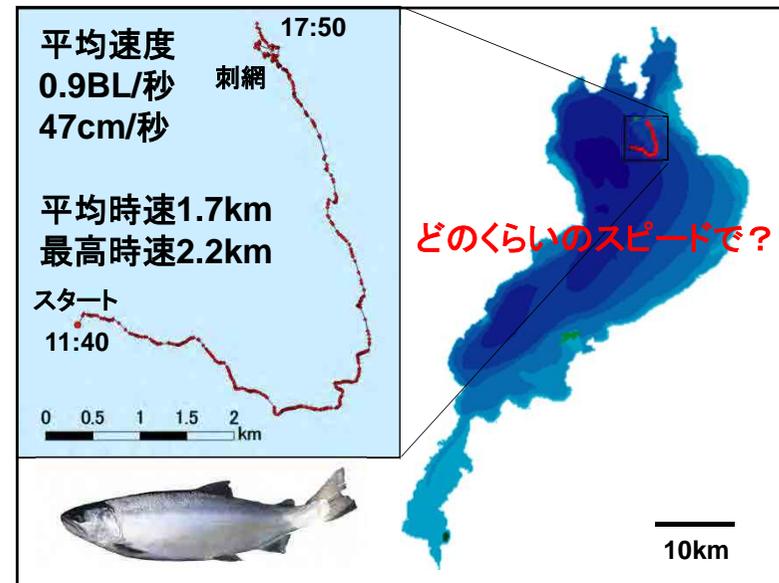
麻酔

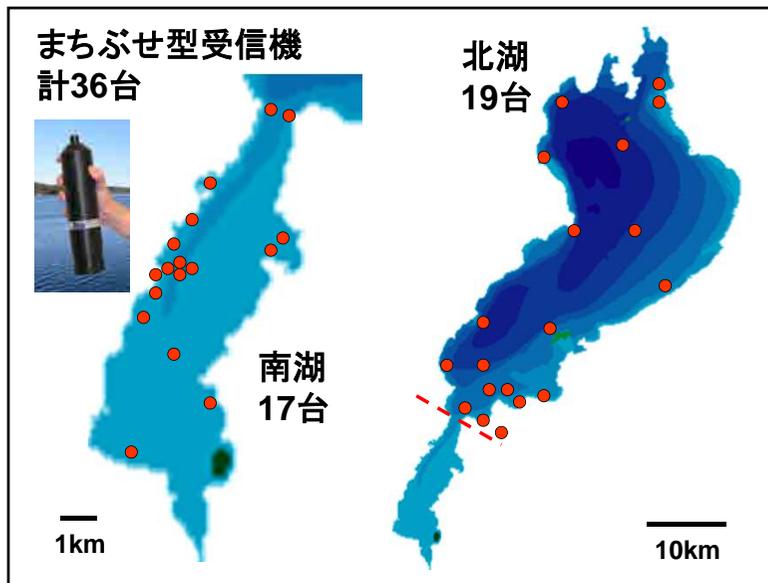
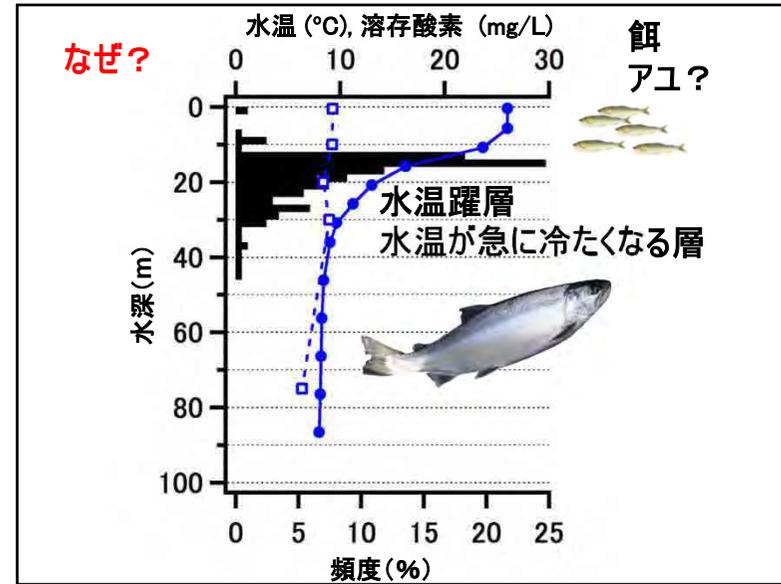
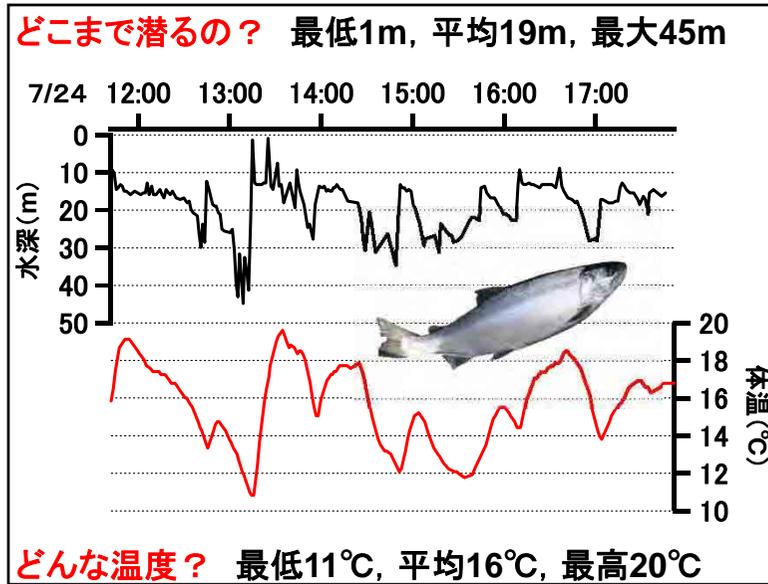
手術

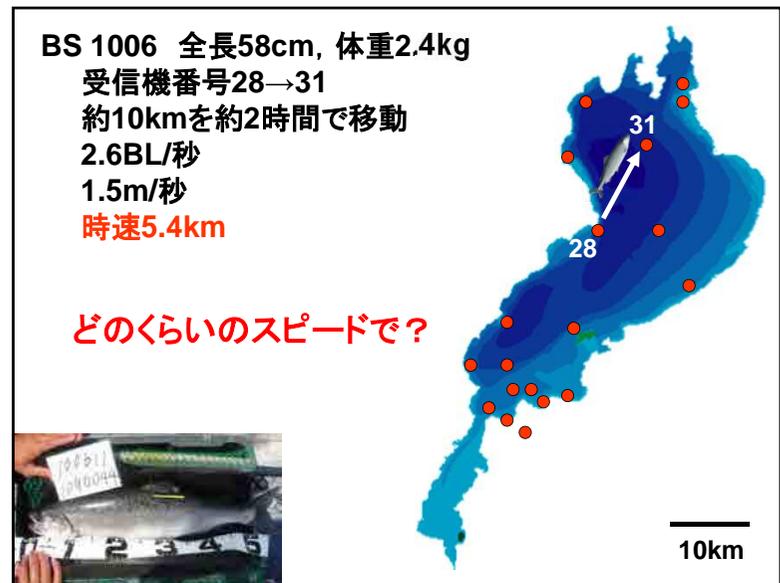
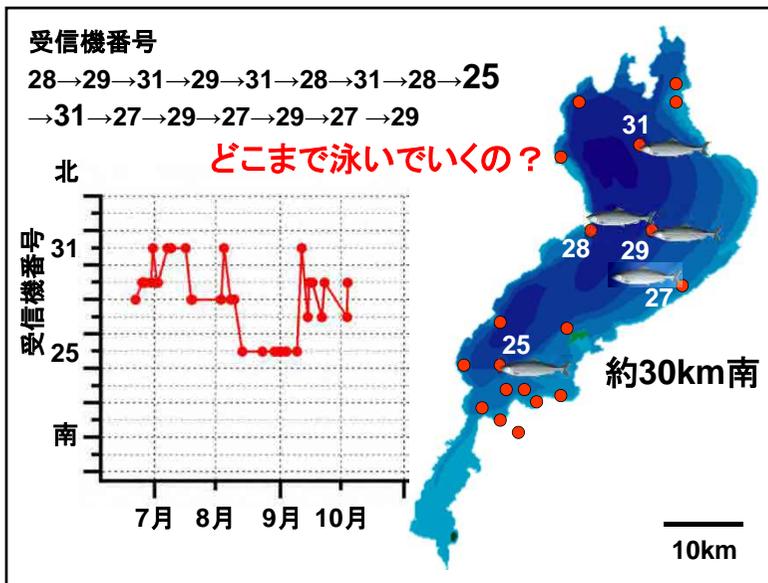
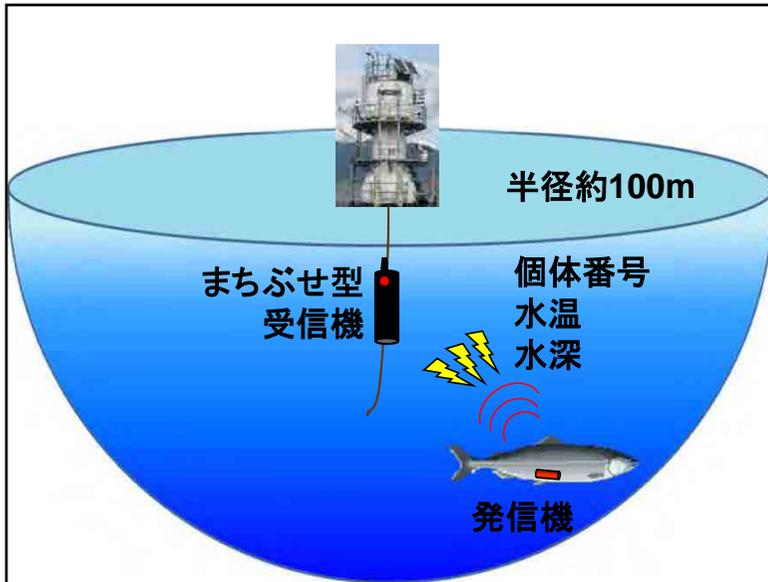



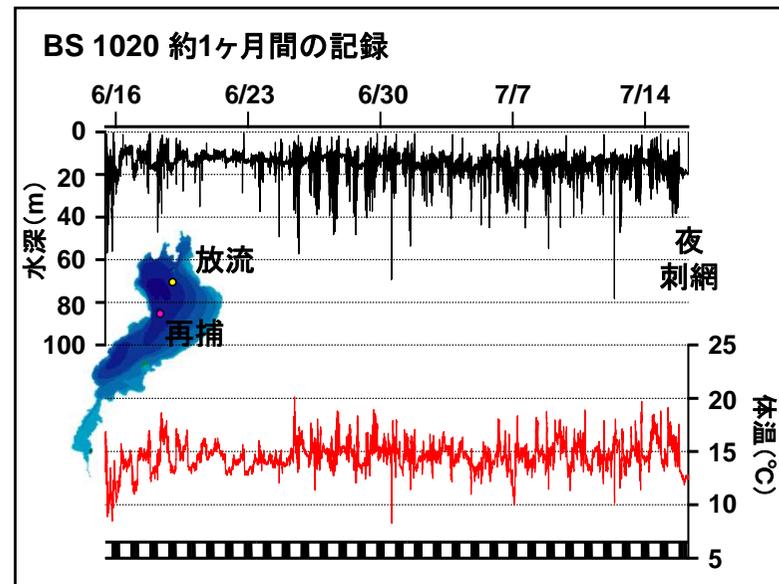
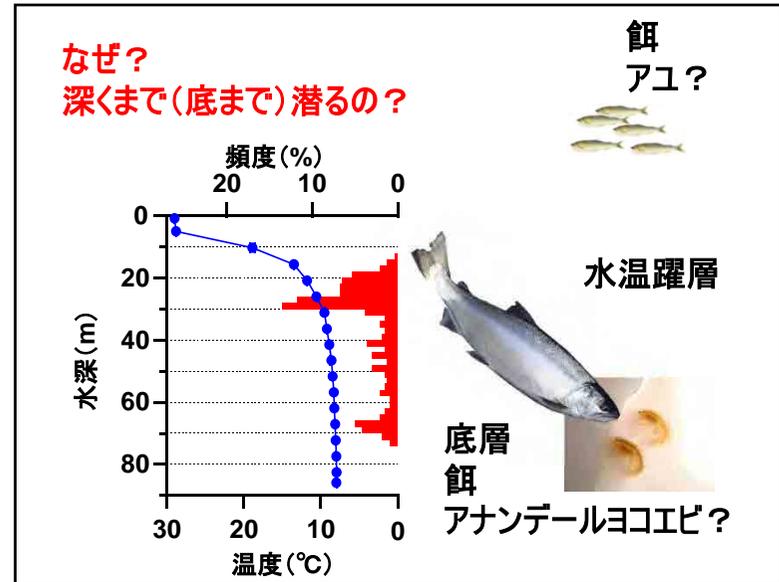
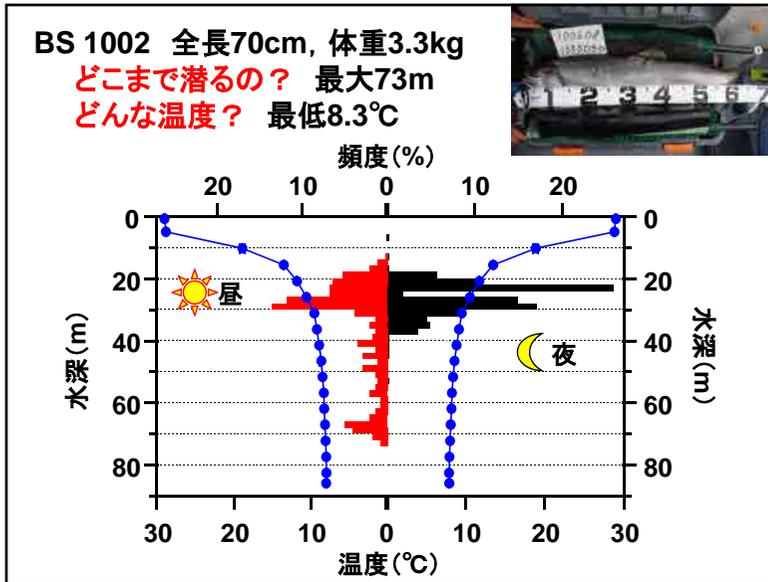

090924  
 10746717

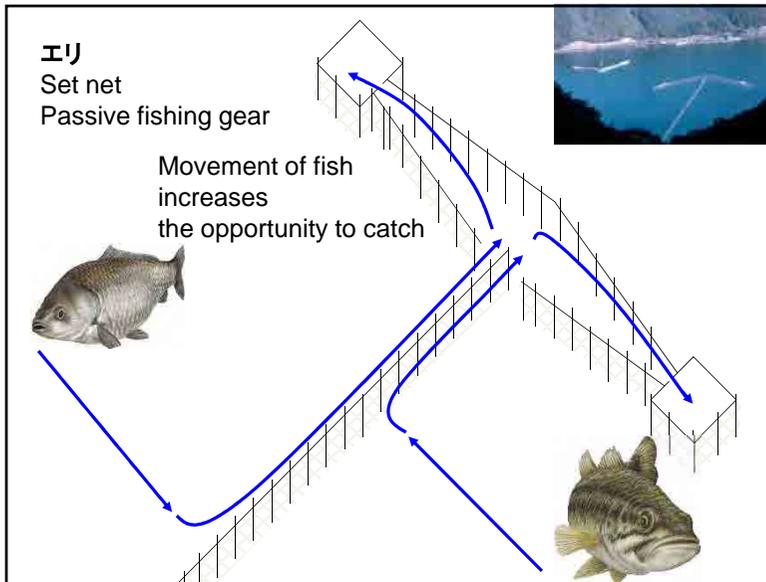
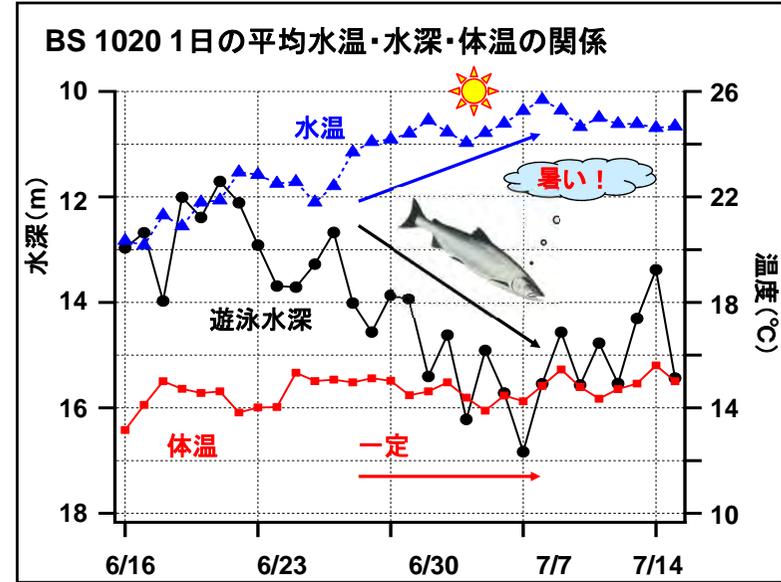
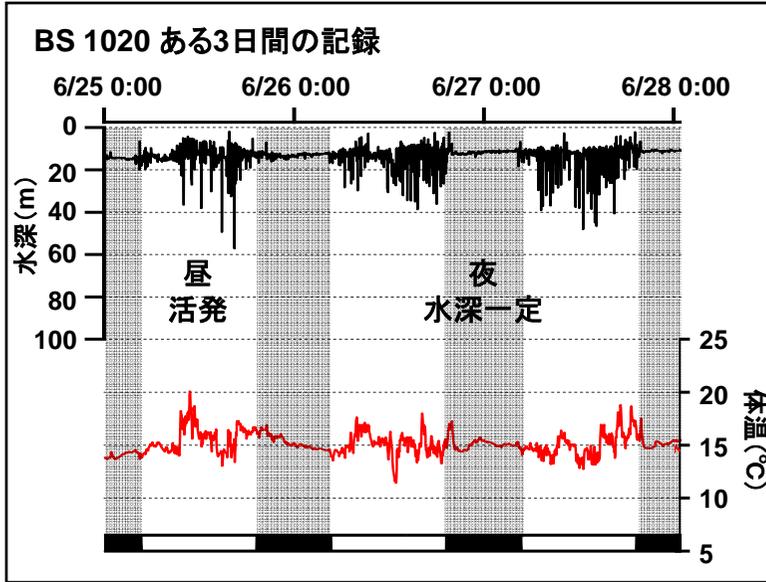
BS 0903 全長52cm, 体重1.3kg  
 2009年7月24日11:40放流  
 17:50まで6時間11分追跡





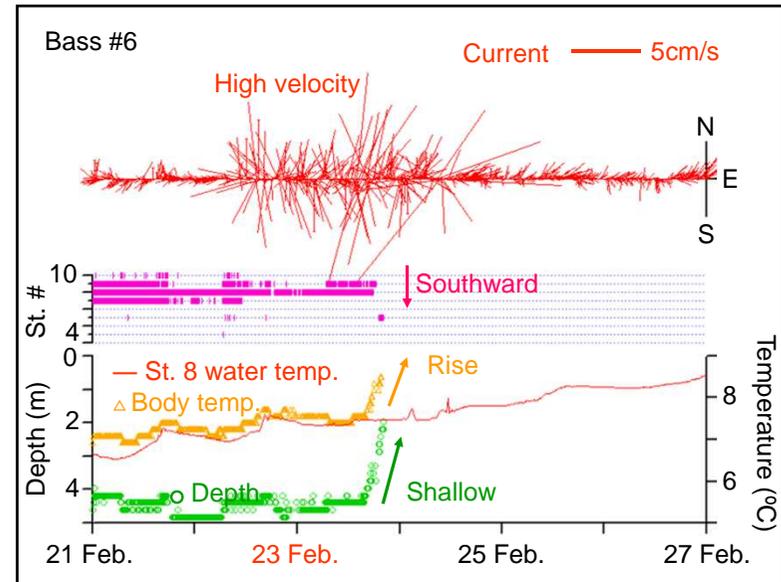
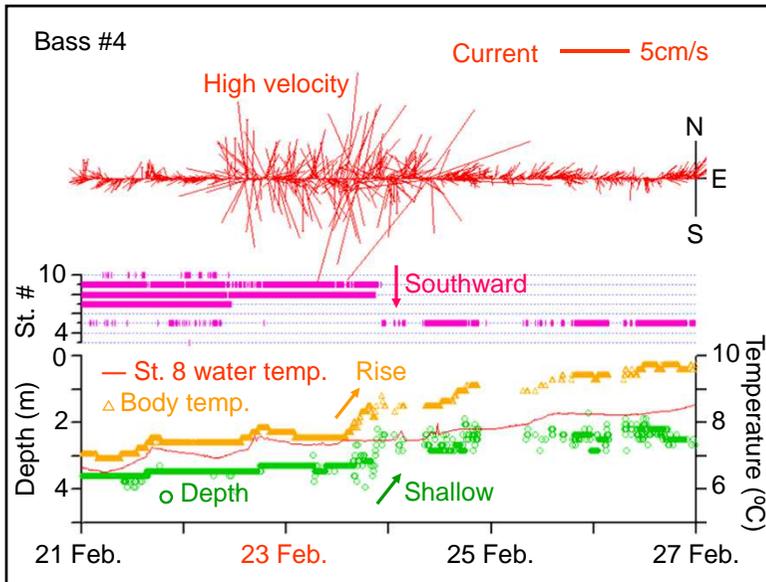
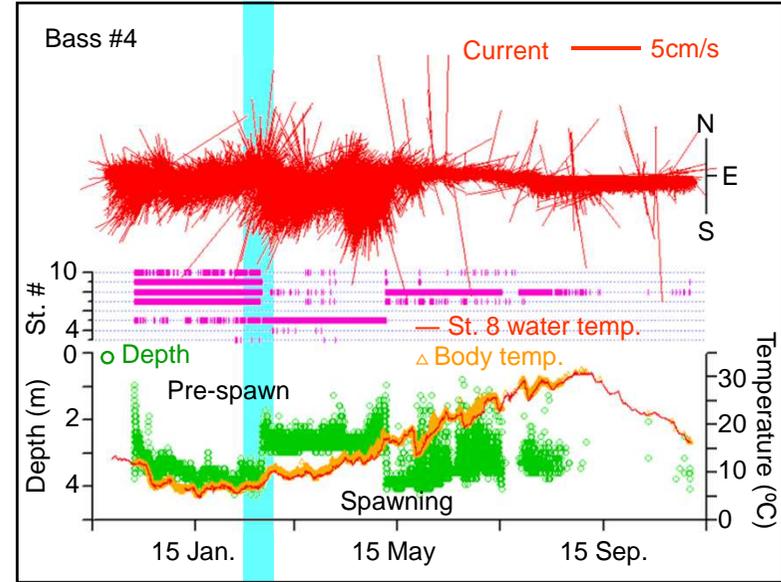
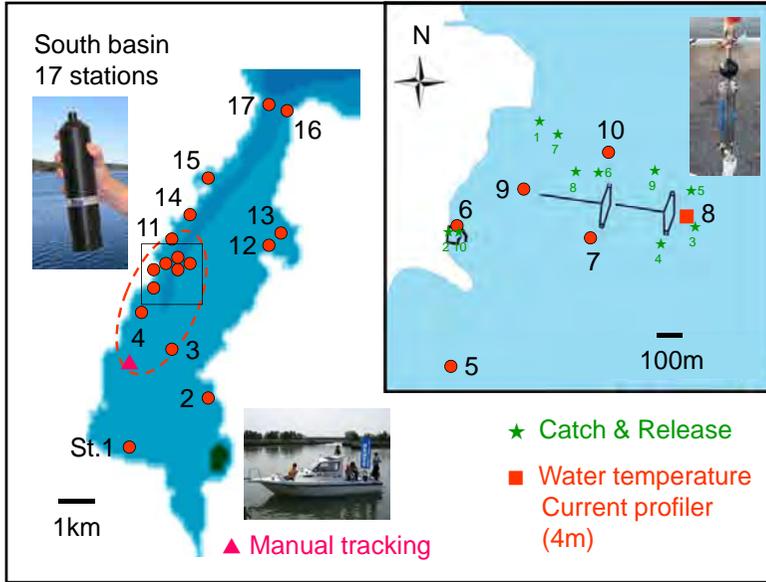


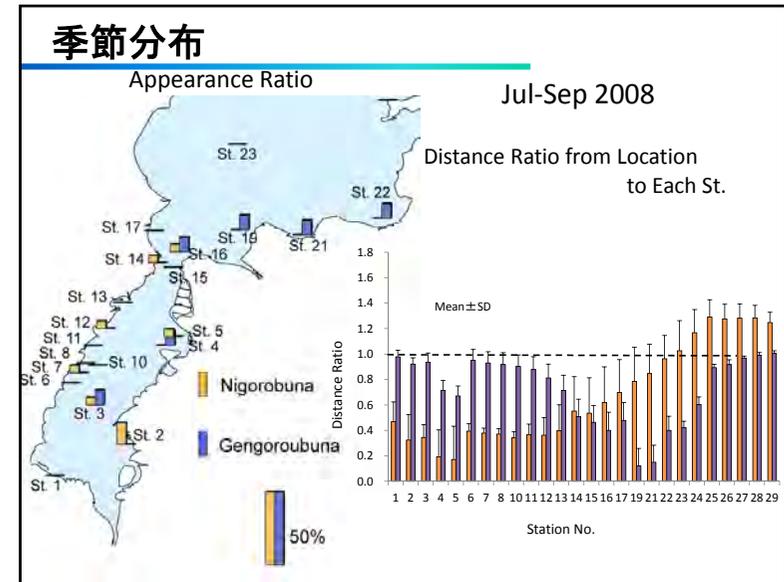
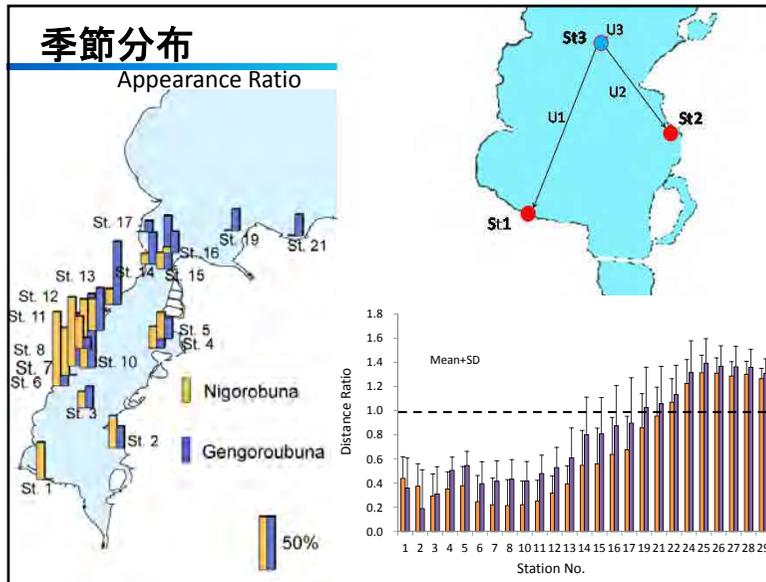
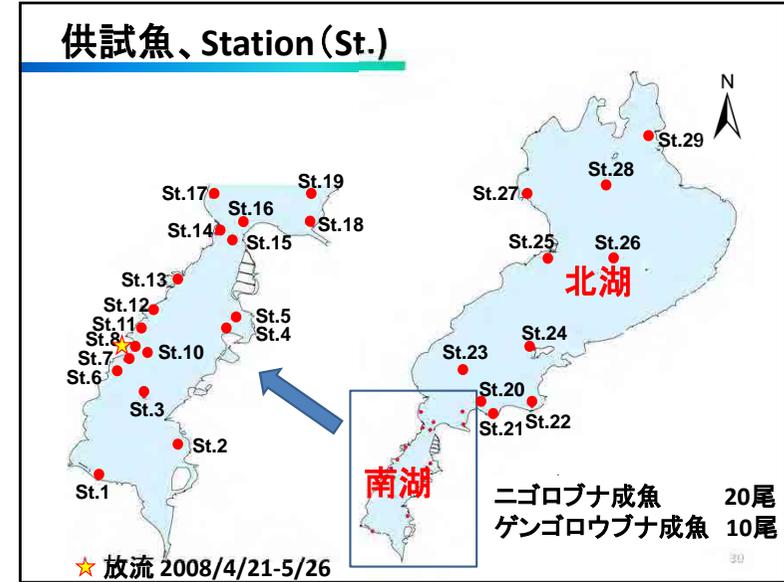
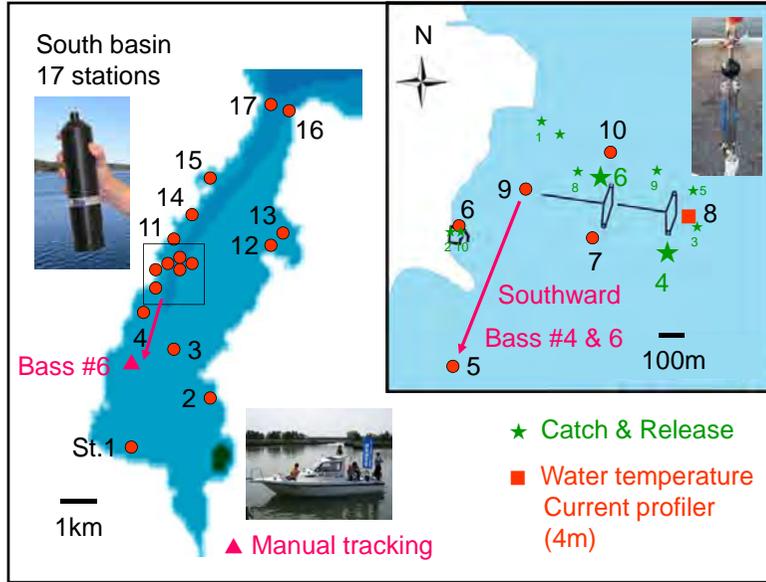


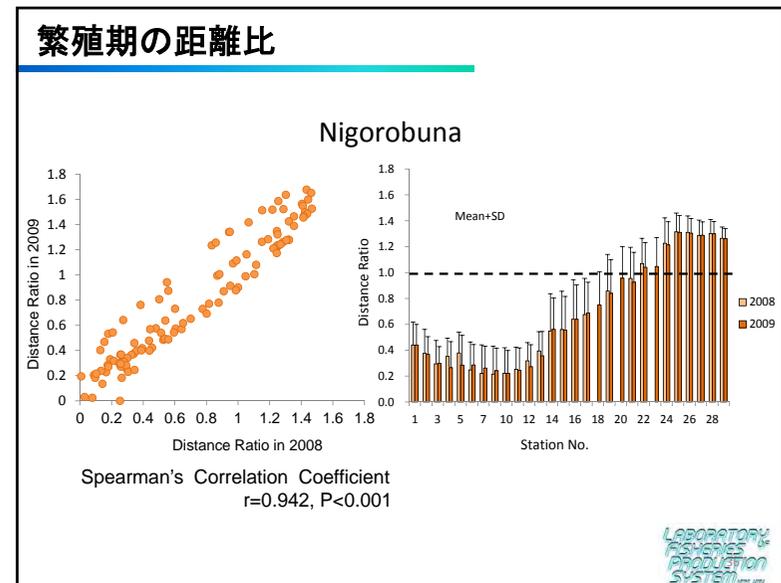
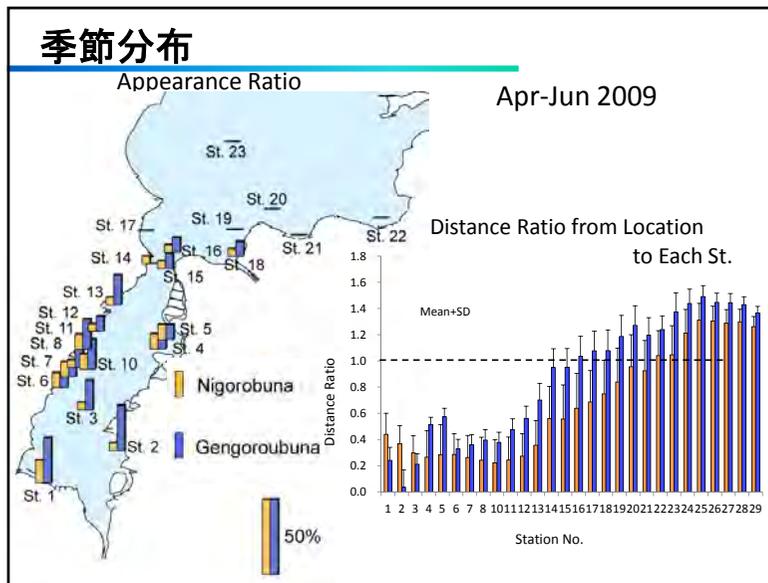
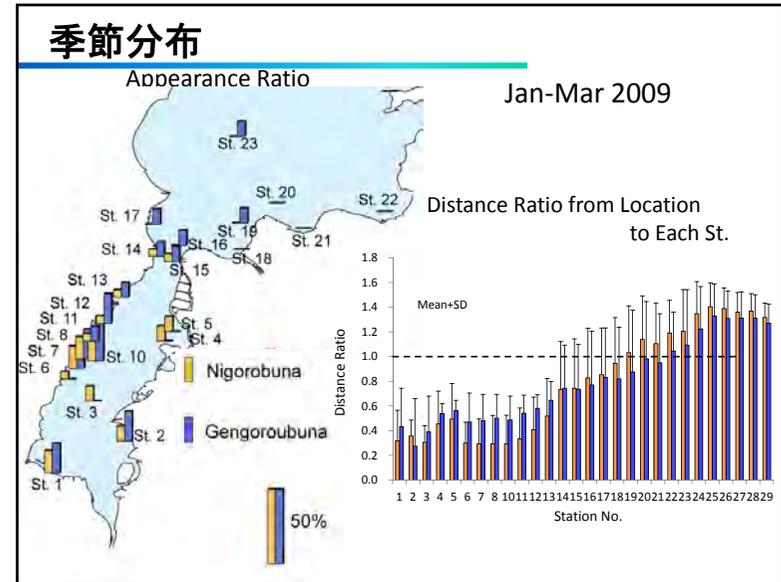
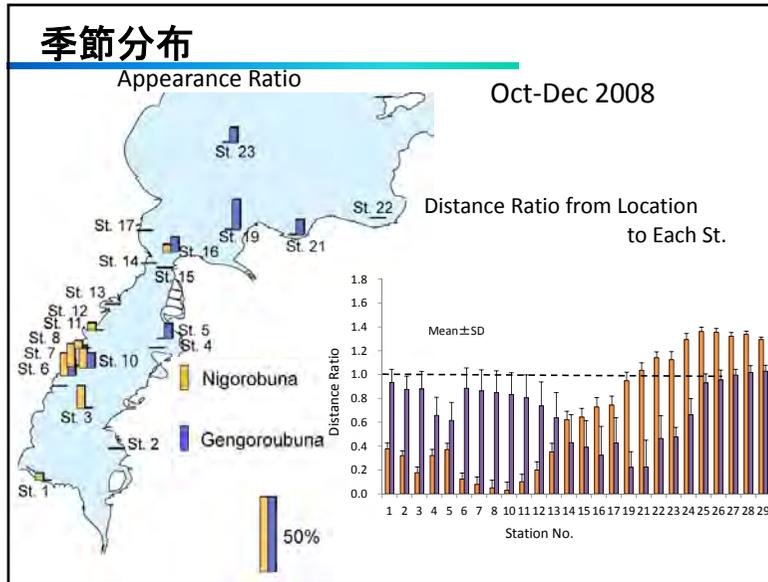


10 largemouth bass  
35 - 55cm TL  
Nov. - Dec. Release  
Wintering  
Pre-spawning  
Spawning (May)  
Post-spawning

V13TP-1L, Vemco







# 繁殖期の距離比

